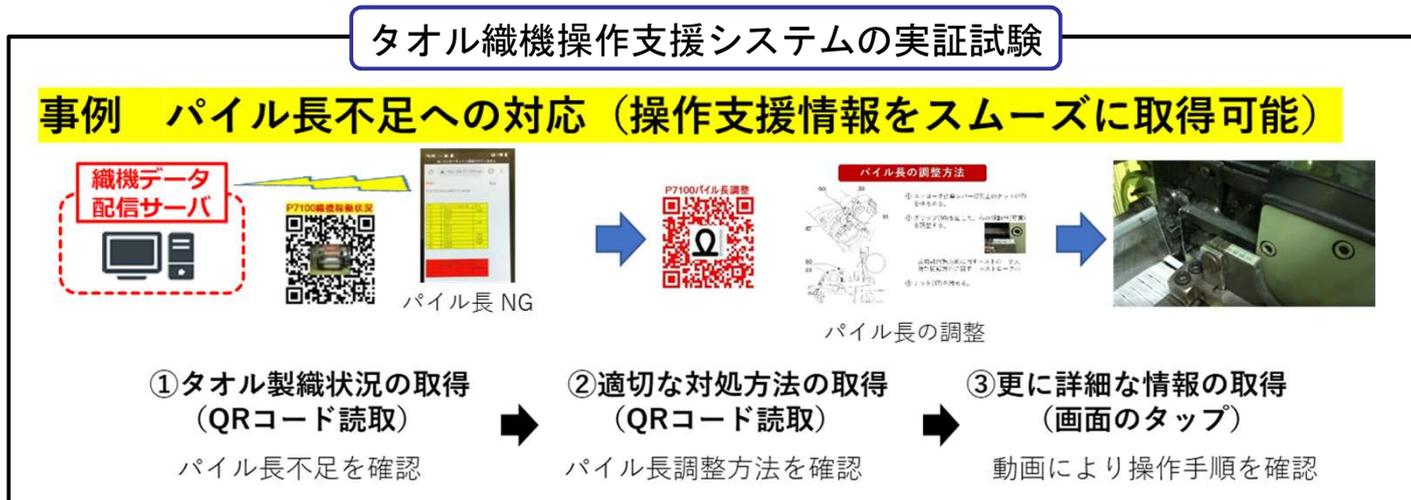
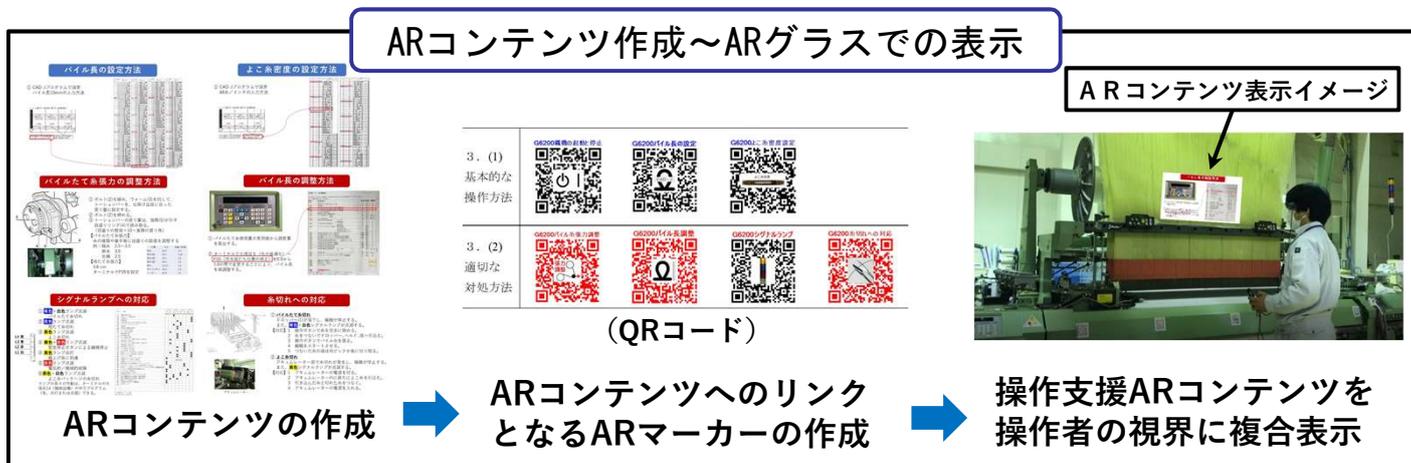


AR技術を用いたタオル織機操作支援システムの開発

愛媛県産業技術研究所 繊維産業技術センター 主任研究員 武田 直樹*

タオル製造中に製織不良と判定された場合に、適切な操作を迅速に行う必要があるものの、適切な対処方法の習得には熟練者レベルのノウハウが必要であり、熟練者の技術伝承が課題になっております。

そこで、タオル織機毎に基本的な操作方法と製織不良時における適切な対処方法をARコンテンツ化し、織機前面に配置したQRコードを読み取ることにより、タオルの製織に係る一連の操作支援情報をARグラスで取得するシステムを開発しました。



タオル製織における一連の流れに沿ってARグラスによる実証試験をした結果、QRコード読取りによる製織不良情報及び適切な対処方法の取得から、画像のタップ操作による詳細な対処方法（動画）の取得まで、スムーズに操作でき、作業効率の向上が検証できました。

本研究の成果は、タオル製造現場における熟練者不足の課題を軽減し、生産の効率化に寄与するシステムとして起業化に向けて取り組んでいきます。